

道内における配偶者からの暴力に関する状況

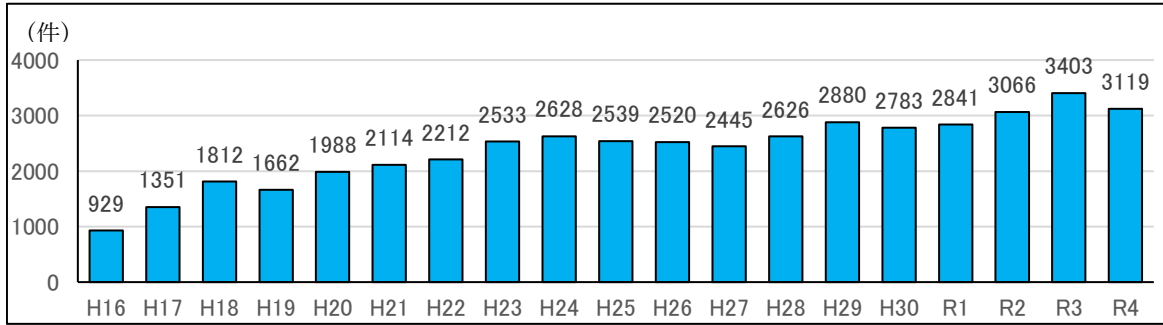
1 配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数

道内の配偶者暴力相談支援センターは、令和4年度末現在、21ヶ所※に設置されている。

同センターでの相談件数は令和2年度以降3,000件を超えており、令和4年度は、3,119件となっている（図1）。

※21ヶ所：道立女性相談援助センター、道、14振興局、札幌市2、旭川市、函館市、苫小牧市

図1 北海道の配偶者暴力相談支援センターの相談件数



(資料出所:北海道保健福祉部)

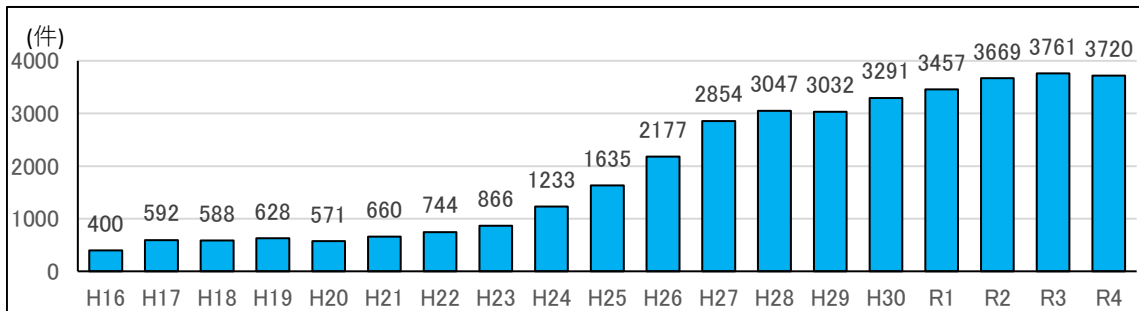
2 関係機関（配偶者暴力相談支援センター以外）相談等件数

配偶者暴力相談支援センター以外の相談窓口としては、北海道警察のほか、民間シェルター（8カ所）、法務局（4カ所）、婦人相談員を設置している市（12市）がある。（図2～図5）

北海道警察における相談等件数は、事案の凶悪化を背景とした対策の強化等により、平成24年以降、増加傾向にある。

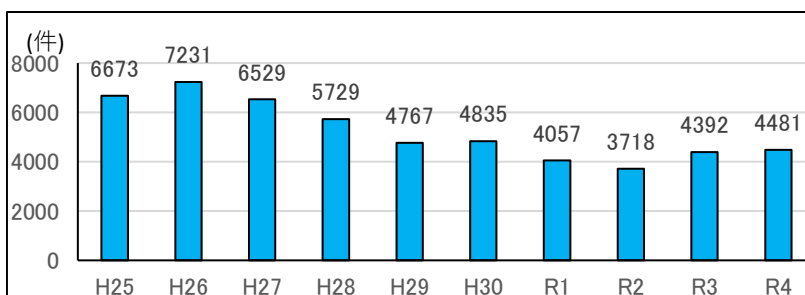
なお、道内の関係機関における相談等件数の総数は、令和3年度から横ばいとなっている。（図6）

図2 北海道警察における配偶者からの暴力事案等の相談等件数



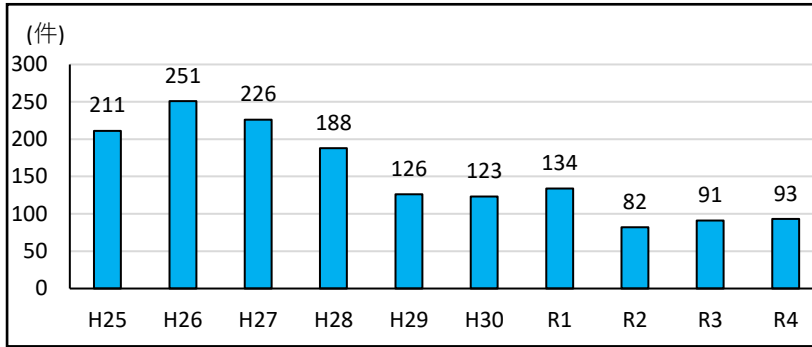
(資料出所:北海道警察本部)

図3 民間シェルターの相談件数（8カ所の合計）



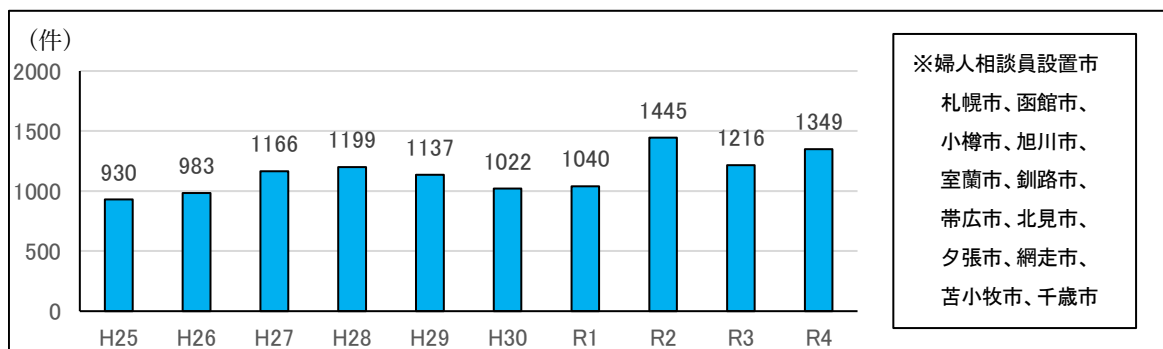
(資料出所:北海道保健福祉部)

図4 法務局の相談件数（全道4カ所の合計）



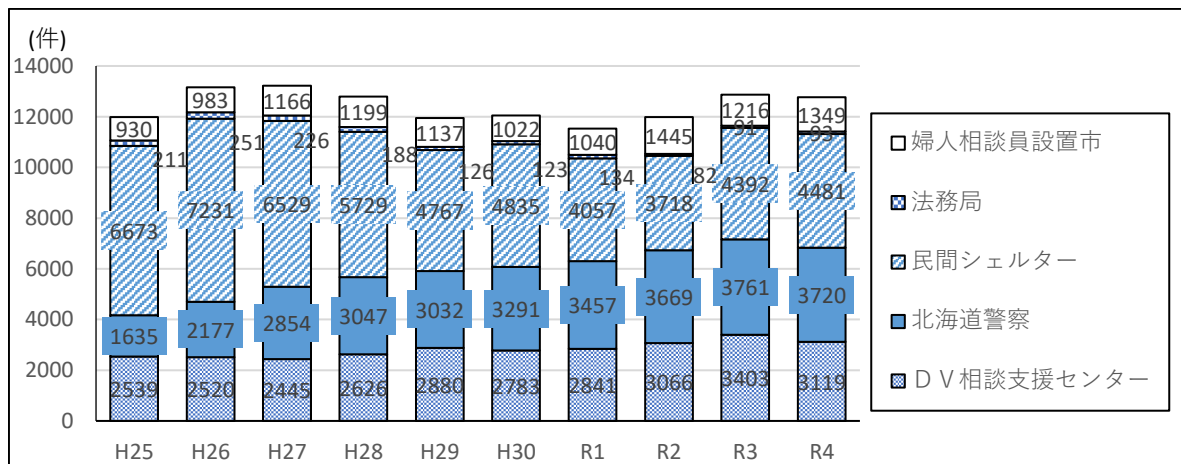
(資料出所：札幌法務局)

図5 婦人相談員設置市における相談件数（配偶者暴力による来所相談）



(資料出所：北海道保健福祉部)

図6 道内の主な配偶者暴力被害者相談機関の相談状況（図1から図5までの合計）



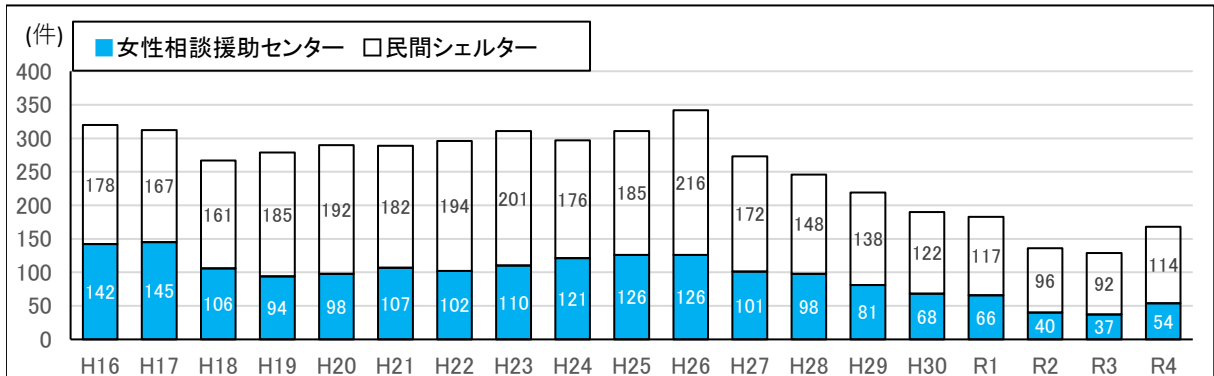
相談機関\年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
婦人相談員設置市	930	983	1,166	1,199	1,137	1,022	1,040	1,445	1,216	1,349
法務局	211	251	226	188	126	123	134	82	91	93
民間シェルター	6,673	7,231	6,529	5,729	4,767	4,835	4,057	3,718	4,392	4,481
北海道警察	1,635	2,177	2,854	3,047	3,032	3,291	3,457	3,669	3,761	3,720
DV相談支援センター	2,539	2,520	2,445	2,626	2,880	2,783	2,841	3,066	3,403	3,119
計	11,988	13,162	13,220	12,789	11,942	12,054	11,529	11,980	12,863	12,762

(資料出所：北海道保健福祉部)

3 配偶者暴力被害者（被害者本人）の一時保護人数

道内における配偶者からの暴力被害者の一時保護については、道立女性相談援助センターのほか、迅速かつ広域的に行うため、厚生労働大臣の定める基準を満たす民間シェルターなど12ヶ所に道が業務を委託して行っている。これらを合わせた一時保護人数は、平成27年度以降、減少傾向にあったが、令和4年度の一時保護人数は168人と、前年度に比べ増加している。（図7）

図7 道立女性相談援助センター等における一時保護人数

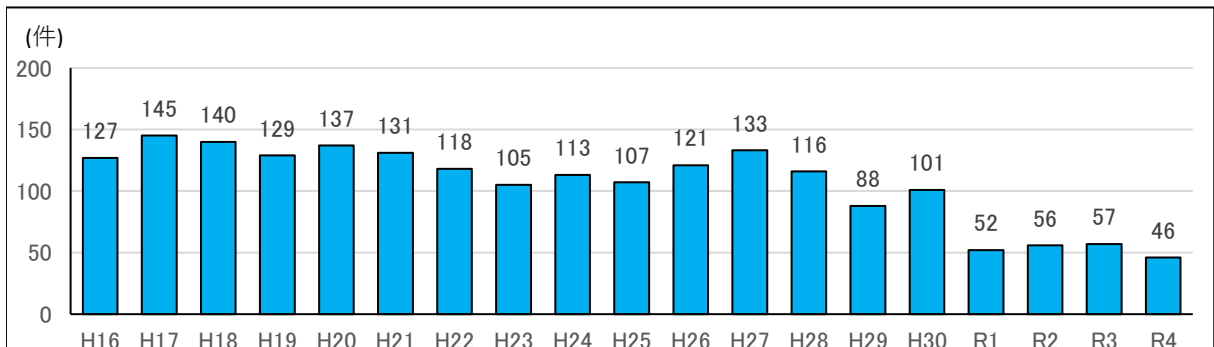


（資料出所：北海道立女性相談援助センター）

4 保護命令

令和4年度における道内の保護命令発令件数は、46件となっている。（図8）

図8 道内の保護命令件数



（資料出所：最高裁判所）